



石塚 剛 議員

質問 新型コロナウイルス感染症の対応について伺う

答弁 今後も状況に合わせて対応していく

石塚議員の質問動画



議員 ワクチン接種の課題と改善策について伺う。

保健推進課長

電話予約がつながりにくい、高齢者の方にはインターネット予約は難しいとの声があった。

5歳刻みの階層で接種券を発送し、電話予約の混雑緩和を今後も行っていく。また、64歳以下の方はスマートフォン所持率が高くなるため、インターネット予約が増えると期待している。

議員

ワクチン接種のキャンセル時の対応について伺う。

保健推進課長

在宅高齢者対象のサービス事業所従事者、保育所・幼稚園の従事者、小中高校の教職員、市の窓口対応職員、市の特別職及び災害対応職員を優先に接種を行う予定である。

議員

感染者の病床確保と宿泊、自宅療養者の支援について伺う。

保健衛生部長

感染症対応は県が全ての業務を



吉原 晴照 議員

質問 本庁舎と石下庁舎の窓口業務について

答弁 本庁舎、石下庁舎とも、おおむね同等の市民対応ができています

吉原議員の質問動画



議員 本庁舎と石下庁舎の窓口業務は、同等に行われているか。石下庁舎では対応できない業務はないか。

市民生活部長

市民課では、戸籍関係、住民票、印鑑登録証明、身分証明書、税証明書等の各種証明書の発行や転出等住所異動の受付など同等の対応をしている。パスポートの申請については、県の指導により、本庁舎のみの取り扱いである。

議員

石下庁舎でもパスポートの申請が出来るように、県旅券室と本庁舎の授受管理の規則を基に、県に提案すべきと考える。福祉部・保健衛生部・総務部の窓口業務について伺う。

福祉部長

社会福祉課、幸せ長寿課、こども課では、おおむね同等の業務を行っている。石下庁舎の暮らしの窓口課で対応が困難な業務は、本庁舎の担当課の専門職員が出向くなどして対応している。

保健衛生部長

健康保険課、生活環境課では、

一部の郵便による申請受付を除いて、両庁舎で同等の対応をしている。

総務部長

税務課では、市県民税の申告受付、市税全般の問合せや相談、税金の収納に関する業務、税証明書の作成を行っており、両庁舎ともほぼ同様の窓口業務を行っている。現地調査の必要な証明書の発行や納税相談などは、本庁舎の職員が行っている。

議員

本庁舎、石下庁舎とも専門知識を身につけた職員を配属しなければ対応できないケースがある。市長に窓口業務を含めた組織体制について考えを伺う。

市長

本庁舎、石下庁舎とも同一の市民対応ができるようになっており、4年前と比較すると数段の差である。これからも、常総市民のため、石下、水海道関係なく適切な市民対応ができるようなサービスを心がけていきたい。

【その他の質問】

太陽光発電施設の設置について